

1 宮崎ソーラーウェイ株式会社

【代 表 者】代表取締役 榑田 剛
【所 在 地】宮崎県宮崎市橘通東三丁目1番47号
【ホームページ】<https://www.miyazaki-solarway.com/>
【業 種】電気業

【経営革新計画承認日】令和8年7月8日

【経営革新承認期間】5年

【経営革新計画テーマ】

系統用蓄電所取得による電力市場への参入

【経営革新計画の概要】

当社は、宮崎県及び都農町等との緊密な官民連携体制のもと、旧リニア実験線跡地を有効活用した都農町の太陽光発電設備「宮崎ソーラーウェイ」や川南町に立地する太陽光発電所を運営する事業者です。

宮崎ソーラーウェイは国の固定価格買取制度開始以前から運転している数少ない太陽光発電所として、川南町における太陽光発電所と共に地域の豊かな太陽光エネルギーの利活用をこれまで進めてまいりました。

当社が本拠をおく九州エリアでは需給バランスの不均衡により、昼間に発電される太陽光等由来の再生可能エネルギーが廃棄される「余剰電力」が問題となっております。データセンターやAIの普及により、コンピューターは、24時間猛烈な熱を出しながら大量のデータを処理するため、その稼働と冷却に膨大な電力を消費します。今後のデジタル社会では夜間を含めた電力不足がさらに深刻な課題となっています。当社は、こうした「昼間の電力余剰」と「将来的な電力不足」という矛盾した課題の解決、そして“地域密着型エネルギー事業者”への発展を目指し、蓄電所事業への参入を決断いたしました。

- ・児湯郡高鍋町に2基の系統用蓄電所（高圧蓄電所）を建設
- ・蓄電所事業の黎明期に斯業に参入しノウハウを蓄積
- ・行政（都農町）、都農町と当社の親会社（株式会社エネウィル）の合弁の地域エネルギー会社（Miraiつのエナジー）、とも連携を図りつつ「エネルギーの地産地消の実現」を目指します

